

Rotary



白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2023～2024年度クラブ目標

創立1986年

『みんなが楽しい ロータリー』

会長 佐藤幸彦
幹事 村上堅二



世界に希望を生み出そう

2023-24年度国際ロータリーテーマ

第1788回例会

令和6年1月11日(18:30～19:30)

○ソング

●君が代 奉仕の理想

○ビジター

ジロ・デ・シラカワ 鈴木桂祐様、緑川順子様

○スマイルBOX

●佐藤幸彦会長 (新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。つまらない年頭卓話をお聞きいただきありがとうございました。)

●村上堅二幹事 (あけましておめでとうございます。あと半年になりました。皆様の御協力をお願いいたします。)

●永野文雄会員 (新年おめでとうでございます。本年もよろしく申し上げます。本で行われた林利勝名誉会員の葬儀で「弔辞」を陳べる機会をいただきました。ありがとうございました。)

●中目公英会員 (あけましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。穏やかな正月で、初詣に大勢の方々がお詣りに来ていただきました。)

●寺島由和会員 (明けましておめでとうございます。今年も楽しいロータリーになるよう、例会等に参加してまいりたいと思います。本年もよろしく申し上げます。)

●成井正之会員 (新年明けましておめでとうございます。鈴木桂祐様、緑川順子様ようこそ。本年が皆様にとって幸多からんこと祈念いたします。)

●宮本多可夫会員 (あけましておめでとうございます。今年は元旦から大災害が発生する等多難な年となりそうですが、自分の足元を見つめ、地道に頑張っていきましょう。)

●堀田一彦会員 (あけましておめでとうございます。本年もよろしく申し上げます。初打ちコンペで優勝したのでスマイルします。)

●吉田充会員 (本年もよろしく申し上げます。ゆるくガンバリマス。)

●沼田重一会員 (明けましておめでとうございます。会長年頭卓話、ご苦勞様でした。今年は昨年より出席できるよう頑張ります。)

●長克則会員 (新年おめでとうございます。佐藤会長卓話ありがとうございました。新年初の例会ですのでスマイルさせていただきます。)

●瀬谷隆志会員 (あけましておめでとうございます。今年初めての例会に一番乗りしてしまいました。お誕生日プレゼントありがとうございました。)

●鈴木孝幸会員 (佐藤会長・村上幹事、いよいよ折り返し地点、残り半分も御活躍を期待しております。)

●関谷亮一会員 (あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。林利勝名誉会員のご冥福をお祈り申し上げます。)

●佐藤清作会員 (新年おめでとうございます。結婚記念日祝いありがとうございました。新年早々、大災害・大事故が発生し落ち着いたスタートとなりましたが、今後は平穏な日々を念じます。名誉会員林利勝様のご冥福を祈ります。)

●松永紀男会員、安部和夫会員、石川格子会員、富永章会員、金田昇会員 (あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。)

▶第1788回例会出席状況 (R6年1月11日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	54名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	68名
Ⓒ ①の出席者数	33名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	12名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	45名
Ⓗ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	66
Ⓘ = ⑥ / ⑨ × 100 (例会出席率)	68.2%

【今週の仮メイクアップ会員】

●1月6日 初打ちゴルフコンペ

堀田一彦、前原俊治、諸橋和典、永野文雄、成井正之、齋藤孝弘、運天直人、長克則

▶例会日: 第1・第3木曜日(12:30) その他の木曜日(18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

本日のプログラム

■会長の時間



佐藤幸彦会長

皆さん、改めまして明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。まず初めに、お客様のご紹介をさせていただきたいと思ひます。ジロ・デ・シラカワ実行委員会で鈴木桂祐様と緑川順子様のお二人でございます。昨年無事に終了しましたが、ジロ・デ・シラカワの報告に来ていただいたことと思ひますので、後程一言いただけるかと思ひますので、どうぞよろしくお願ひしたいと思ひます。もう一点は報告なんです、ウインターキャンプと称しまして、ジャイアンツのコーチであります矢貫さんが来て先月行われたわけでございますが、お土産を置いていかれました。ジャイアンツのサイン入りの帽子とカレンダーですね。置いていかれましたが。これは私が決めてよろしいでしょうか。村上スポーツさんに飾りたいと思ひます。よろしいでしょうか。スポーツ店なので、是非飾っていただきたいと思ひます。よろしくお願ひしたいと思ひます。さて、本日当クラブの名誉会員であります林利勝さんの告別式でございました。お手伝いされた方、また弔問された方、大変ご苦勞様でございました。林利勝さんは昭和4年生まれの94歳。ロータリーが本当に生きがいったと自他共に認める人だったと思ひます。私が入会当時、林さんから皆さんも言われた方もいるかと思うんですが、ロータリーは義務出席だから親の不幸以外は必ず出席しなくちゃいけないんだぞとか、ロータリアンはこうあるべきだとか、いろいろ教えていただいた方でございました。林さんは昭和61年にこの西ロータリーができた時のチャーターメンバーでございますが、ずっと名誉会員になれるまでは30年以上無欠席でした。我がクラブで今のところ永野会員が無欠席ということでございます。チャーターメンバーといひますと、我がクラブで今7名いらっしゃいます。佐藤清作さん、片倉さん、渡部さん、永野さん、富永さん、宮本さん、今井さんが今現在残っているチャーターメンバーでございます。余談であります、私の父もチャーターメンバーの一人であったようでございます。永野会員は本日、告別式で弔辞を読まれたということで、大変お疲れ様でございました。改めて、林さんのご冥福をお祈りしたいと思ひます。さて、昨年の半年間毎週多くの方々には例会出席していただき、誠にありがとうございました。特に7月の納涼例会、12月のクリスマス例会には家族の皆さんを含め、多くの皆さんに出席していただき「みんなが楽しいロータリー」をやっていただけかなと思ひております。親睦委員会、プログラム委員会をはじめ、本当に皆さんに感謝申し上げたいと思ひます。また、8月の米沢中央ロータリークラブ訪問をはじめ、CKB野球大会、ホ

ームミーティング、ジョン・ナイリンさんの卓話、J・C・YEG交流会、地区大会、野球教室等々ありましたが、また愛好会では野球愛好会が甲子園、また東北地区の福島予選大会。また、歴史文化研究愛好会では藤田記念館見学。また、ゴルフ愛好会は定例ゴルフコンペ等々、本当にいろいろな事業沢山ございました。本当にご苦勞様でございました。そして、新入会員として西山会員、吉成会員、山縣会員の3名を迎えることができ、また更には今年は渡辺道直さんが入会予定ということで、県南分区8クラブあるんですが、その中ではもちろんダントツでございまして、福島県には2530地区では61クラブあるんですが、上から数えて5番目の大所帯となりました。更には、金田会員が今年度ガバナーノミニという事で益々注目度上がるかと思ひますので、今後も皆さん共々頑張っていきたいと思ひます。先月、年次総会におきまして次年度、阿部・十文字年度また役員が承認されました。私たちの年度もあと半年でございまして、気を引き締めて次年度に引き継ぎたいと考えております。後程、幹事のほうから発表あるかと思ひますが、2月13日火曜日は3ロータリー、白河、白河西、南ロータリーの合同新年会がこちらにて行われます。これは白河ロータリークラブが主管でございまして、皆様スケジュール調整されて出席をよろしくお願ひしたいと思ひます。以上、残り半年でございまして村上幹事共々よろしくお願ひいたします。

■幹事報告



村上堅二幹事

○公益社団法人 白河青年会議所第66代理事長 吉成茂：公益社団法人 白河青年会議所2024年度新年会開催のご案内
○白河ロータリークラブ会長 菊池俊一郎、幹事 原芳之：白河・白河西・白河南三クラブ合同新年会についてのご案内

- 日本事務局財団室：財団室NEWS2024年1月
- ガバナー 右近八郎、RYLA委員会委員長 中日公英：国際ロータリー第2530地区2023-24年度「第42回RYLA研修会」への参加について
- 福島民友社：広告掲載誌
- 福島民報社：広告掲載誌
- ガバナー 右近八郎、公共イメージ委員会委員長 町田晃：2023-24年度「マスコミ懇談会」開催のご案内
- ガバナー 右近八郎、職業奉仕委員会委員長 齋藤純一：第3回阿久津肇「寛容塾」開催について
- 株式会社オクトン：商品価格の改定について

○YEG会長

鈴木桂祐様



皆さん、改めましておぼんでございます。そして、新年あけましておめでとうでございます。本年もよろしく願いいたします。本日、ジロ・デ・シラカワのお礼とご報告にまいりまして、まずお礼とご報告ちょっと期間が空いてしまったこととお詫び申し上げます。昨年11月3日、開催されましたジロ・デ・シラカワですけれども参加者251名。ちょっと目標よりは少なかったんですけども、盛り上がりは無事故などもなく終了したことをご報告させていただきます。そして、その際に多くのご協力とご協賛いただきましたことを改めてお礼申し上げます。ジロ・デ・シラカワは次年度も開催する予定をしておりますので、次年度の際もまたよろしく願いいたします。細かい報告につきましては、緑川順子さんのほうよりご報告させていただきます。

○ジロ・デ・シラカワ実行委員会

緑川順子様



皆様、こんばんは。本日は年頭の貴重なこの例会のお時間をいただきましてありがとうございます。そして、お礼が年を明けてしまいましたことを重ねてお詫び申し上げます。申し訳ございませんでした。ただいま会長から話がありましたとおり、昨年251名という参加者。当日は、ものすごい暑い夏日でした。とても暑くて青空の元、参加者が楽しい一日を過ごせたと思います。ロータリーさんのほうには、当日計測コーナーのほうのお手伝いをしていただいたり、ご協賛いただきまして本当にありがとうございます。収支のほうの報告をさせていただきたいと思います。参加料が707,720円。私たちの自己資金としまして125,393円。協賛金が337,915円。合計1,171,028円でした。支出の部も、収入の部と同じ形で支出もなっております。皆様のほうに本日、詳細が書いた資料が渡ってると思っていますので見ていただければと思います。来年もまた開催するということが決まりましたので、是非またご協力のほうをお願いしたいと思います。今日は本当にお時間いただきましてありがとうございました。

○永野文雄会員



どうも皆さん、改めておめでとうございます。今日の林さんの葬式に参加した人は、永野が弔辞やって何だっと思った人がいると思うので、その言い訳だけしておきたいと思います。私はゴルフのない日は雀荘に行ってますけど、7日の午後3時半頃、林さんの弟さん、林茂君というんですけど、その人から電話来て兄貴6時に死んだんだった。そして、永野に弔辞やってもらいたいわってっから、お前何とかやってくれないかって電

話来たんです。そして、帰ったのが5時なので、今度5時20分から佐藤会長に話して、こういう状況でこんなもんだから俺がやるからお願いしますということで。あと今度、林さんから居川さんが担当税理士なので居川さんにだけは教えといたという話ししていました。チャーターメンバー、残っている6人。だけど、すぐ出てこられるのは渡部さんと富永さんぐらいだなと思ったから、その二人に電話して5時半頃弔問しようと思って行きました。そして、家に行ったら奥さんが留守でお孫さんがいて、まっすぐ青木さんの会津町に行ったんですけどいうわけで、じゃあそっちに行くべく3人集まるの待ってて3人で青木さんのほう移動したの。そしたら、鍵がかかってるもんですから青木大社長に電話して、こうこうしかじかこうなんけど開けてもらいたいんだって言って、ちょっと待ってたんですけど開けていただいて顔見とお焼香だけ済ませてきました。そして、その間に奥さんが戻ってこられたんですけど、昨日も一昨日も寝てないんだって。あの診断書は老衰なんだけど、肺炎を起こしてうんと苦しんでたもんだから、私らも寝てなくて疲れちゃって一人にしちゃって鍵閉めて帰ってきたとこだったことで、そんな状況でした。それから、家に帰って今度関係者っていうことで、あと宮本先生、片倉先生、佐藤清作さんについてチャーターで生花を出しましょうと言ってね、そういう手配をしました。そして、その時に鈴木邦典さんにも言わないと駄目だと思って、鈴木邦典パストガバナーにも連絡しました。あと吉田章会員、元会員でその人が林さんの保険後釜やってたんです。だから、その人にも言わなきゃなんないと思ったけど、日曜日で今度事務所が留守電になっちゃって通じなかったの。困ったなと思って、たまたま家内と食事に行ったら行った先に金田さんがいて、あっ俺携帯わかるよって言って金田さんから連絡してもらって、吉田章さん今日来ていて私の脇に座っていただきましたが。アメリカカンファミリーは吉田さんが林さんが辞める時に後釜になってずっとやってたそうです。あと昔の人で関係ある人と思って、向かいに住んでた奈良屋の阿部ちゃん。この人は8代目の会長なんですけど、あと大木信夫さんにも連絡しました。あと、昨日お通夜に行ったらお坊さんのお話で新聞では94歳って書かれてるけど、仏教上は腹に入っただのが1歳なんだって。だから、95歳って言うんで私も弔辞の中では94歳の原稿だったんだけど95歳っていう表現しました。一応、そんなことで出過ぎたようだったんですけど私が頼まれたもんですから、いろいろあと今回二日三日あったんで、林さんの弟と原稿作ったのを見てもらって、ここ直せあそこ直せとかしました。私の姉が書道の先生やってるもんですから急ぎ書いてもらって今日間に合いました。そんなことで失礼しましたが、まあ喜んでるんじゃないかと思います。

■委員会報告

○雑誌広報渉外委員会

松永紀男委員長



明けましておめでとうございます。早速、内容に入らせていただきたいと思えます。縦組みの最初4ページですね。これ2022年の2530地区のいわゆる職業奉仕セミナーの後援会の内容で、ハードオフコーポレーションの会長さんをご講演された内容なので、おそらく聞かれた方もこの中にいらっしゃると思うんですけども。内容をです、読み返していただければいいのかなと思えます。それで内容を読んで私としてはちょっとぐっと来た部分といえば、やっぱりこれだけの会社であっても、いろいろ金策に走ってた時期があったんだというのをですね、私も当初、会社設立当時は、どこの金融機関も相手にしてもらえなくて、いろいろ他人にお願いしたりだとかいろんな手を使って、最終的には銀行と繋いでいただいて何とか取り引きができる状況になったというのを自分のことと重ね合わせてちょっと思い出しておりました。ただそんなことよりもですね、たまたま金融機関さんとの取引が何年か後に私作った会社ができるようになった時に、たまたま林さんにその辺の話をチラッとした時があって、その時にどこ取引したんですかって話になって、いや、まあまったお金足利銀行さんからお借りできたんですっていう話をさせていただいたら林さんすごく喜ばれて、なんで喜ばれたかその当時よくわからなかったんですけども、ああそうなのかなということで大変喜んでいただいて。その時系列ちょっと忘れたんですけど、その直後くらいに林さんのほうから「これ読みなさい。」ということで、渋沢栄一に関する、林さんが書かれたのか、それともどっかから引用されてきたのかわからないんですけども、その書類を渡されてこれでああなたの会社も今後大きくなることもあるかもしれないから、これ読んで勉強しなさいという意味合いで、何言われたかよく覚えてないんですけど明確にその渡されたのを覚えてるんです。で、さあ内容を読もうと思ったら、その字が達筆すぎて何が書いてるのか半分くらいしかわからなかったというのを今思い出してました。今日、この本を読み返して私自身の昔話になってしまいますけど、林さんのお悔やみだったもんですから、そのことをちょっと会社の中で思い出しておりました。その林さんが言いたかった内容が、おそらくこの横組みの7ページから職業奉仕の手引きということで、黄色い感じのページに書かれてあるのかなと思って、再度こういったものを熟読してみたいなと思っております。さっきそのことに気が付いたものですから、まだ私も熟読はしてないんですけども、林さんの思いを引き継げるように、私もちょっとこの辺の勉強をしてみたいなと思っております。あとは横組みの37ページに、東北地区のロータリー親睦野球大会の様、高田で実施されました模様、記入されております

ので一読ください。関りがある部分だと思っておりますので、よろしくお願いいたします。本年もよろしくお願いいたします。

○親睦活動委員会

鈴木浩一郎委員

【結婚記念日】

佐藤清作会員、前原俊治会員

【誕生日】

片倉義文会員、湊洋子会員、諸橋和典会員、須藤正樹会員、瀬谷隆志会員、永山龍太郎会員



○会計

寺島由和会員



皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。今年、会費の請求月になっておりましたので、会計のほうからご案内いたします。今月も25日に、皆様からお届けいただいている口座のほうから会費のほうを引き落としとさせていただきますので、準備のほうをよろしくお願いいたします。それから、振り込みいただいている会員の皆様にもご案内のほうをお送りしますので、ご対応のほうをよろしくお願いいたします。

■本日のプログラム

会長年頭卓話

○佐藤幸彦会長



会長の年頭卓話ということでございますけども、本当に何を話していいのかということで、難しい話は私はちょっと到底無理なので何について話せるかなと考えたところ、自分の生い立ちだったら話せるかなということで、テレビにもございますけども「愛車遍歴」というテレビ番組ございますが、私のバイク遍歴、愛車遍歴なんかをちょっと話させて、本当につまらない話ですけどもお耳を傾けてください。その前に、先程ちょっと言い忘れましたが1月1日の能登半島地震から始まりまして、羽田空港の火災、また田中角栄さんの自宅の火災とか、事件事故のスタートの年になってしまいましたけども、私の一番好きなことわざでは「人間万事塞翁が馬」ということわざが大好きでございます。「禍福

は糾える縄の如し」という言葉はちょっと似ているんですが、皆さんも既にご存じかと思いますが、「人間万事塞翁が馬」というのは本当に簡単に申し上げますと、悪いことが起きたら良いことの始まりだと思えということわざですね。中国の村に住んでいるおじいさんと馬を飼ってるおじいさんと息子がいて、そこから始まるんですけども。悪いとが起きたらこれは良いことの始まりだと思えというのが「人間万事塞翁が馬」でございますので、常に私はそれを頭に入れながら、悪いことがあっても良いことの始まりだと自分に言い聞かせながらやっております。突然ですけど皆さん、借用書って書いたことあるかと思うんですが、金銭借用書ですが。わたくし一番最初に書いたのが小学校3年生の時でした。小学校3年生の12月、クリスマスプレゼントが欲しくて父親のところにいきましたら、トランシーバーが欲しくて当時3500円だったんですが。「トランシーバーが欲しい。」「幾らするんだ。」「3,500円。」「借用書、書け。」小学校3年生のわたくしに借用書なんて意味もわからずに、平仮名でしゃくようしょと書いて、日付、名前、住所、なんて言われて全部書いて、3,500円貰って駅前に当時おもちゃ屋さんがあったんですが、白河駅前に。そこに行って買った記憶がございました。今考えると私の父親の教育の一つだったのかなと思っております。小学校2年3年の頃からずっと近所にバイク好きな方がいらっしやいまして、私ずっと小学校から帰るたびにそのバイクを磨いていました。小学校4年の時に、そんなにいいなら持って帰っていいぞと言われて、そこからもう既に乗って歩いてたんですがエンジンかけて、そのままうちに帰っておふくろが「どうした、そのバイク。」「貰ってきた。」とおふくろは「気を付けて乗れよ。」で、小学校4年から私ずっと当時KAWASAKIの120C2SSという120ccあったバイクなんですが、4年生からずっと乗っておりまして、小学校4年5年6年とずっと乗ってたんですが、5年生の時にはCB400を買っちゃいまして、何故かという私小学校5年6年とずっと新聞配達をやっておりました。朝、一年半年くらいですけども。今になってこそ考えると、小学生が新聞配達をやるというのはあまり見かけないと思うんですが、私ずっとアルバイトは自分で金を稼ごうという考えがありまして、アルバイトはずっと小学校4年5年の新聞配達に始まりまして、中学校の時にはある土建屋さんの型枠ばらし。高校の時も型枠ばらしと、あとゴルフ場のキャディなんかもやらせていただきました。中学校入りまして私、体操部だったんですけども、水泳部にもちょっと在籍したりしてたんですが、メインは体操部で頑張っておりました。中学校3年の時に、CB750というのが売りに出てまして当時18万したんですが。どういうわけか持ってたんですね私。ずっとアルバイトやってるもんですから。で、買って帰りまして、CB750を。またおふくろが「どうしたの、そのバイク。」「うん、ちょっと買い

換えた。」と言うとね、「気を付けて乗れよ。」という非常に寛大なおふくろでございまして。高校に入りまして、私自転車部に入ったんですね。自転車部を2年間やっておりまして、平競輪場で合宿なんかも年に2回、最低でも2回あったんですが、この白河から平競輪場まで走って行きまして、ユースホテル泊まりながら当時今でいう実業高校、須賀川高校、学法石川、東白農商さんとかね、合同で合宿をしたという記憶がございまして。平競輪場を走るとなかなか気持ちいいもんで、ロータリーに入って泉崎でやった時も、あの時久々に走ったんですが非常に怖いなど、あの時は怖かったですね。高校の頃は何ともなかったんですが。高校2年3年とそのCB750で学校に通ってまして、登町の高校なんですけど通りの前に神社があるんですね。そこに停めてたら、ある日帰る時に私のバイクが正門の脇木にチェーンで繋がれていたんですね。あらーやられたと思って、先生のほうから特休をいただきまして、ちょっと2回ほど学校を休ませていただきまして、そんな思い出があります。高校3年の時に、夏休みにCB750で北海道2週間北海道一周してまいりました。私小学校6年の時にボーイスカウト入ってたものですから、飯ごうとかテントとか一切合切、これ北海道の稚内かと思うんですが。手前が私のシルバーのCB750ですが。テント、飯ごう、味噌、塩だけ持って、北海道2週間回ってきておりました。学生になったんですがまたアルバイトをやりまして、まずはすかいらくだったんですが、当時自給650円でした。一日何時間やっても月たいしたことなくて、ガソリンスタンドのアルバイトがあったもんですから、ガソリンスタンドに入ったらその所長がすごく良い人でね、「佐藤、お前危険物取扱取ってこい。」って言われて、危険物取扱者の乙種4類というのを持っているのと、スタンドで給油とかできる資格なんですけどそれを取りました。当時給料15万円貰ってまして。親の仕送りは6万だったんですね。15万貰ってる時に、ある時親父から当時電話もなければ何もなかったもんですから、うちのアパートに帰りましたら電報が入ってたんですよ、親父から。電話よこせ。何かなと思ったら、「お前、扶養家族外れてるんだけど、何をやってんだ。」と。月15万貰ってると、年間でボーナスも貰ったもんですから結構な収入ありました。そんなおかげで、その時は車もコロナ乗ってたんですが日本一周をしまして、それも2週間かけて。これもテントと飯ごう積んで、2週間四国から九州、中国地方、近畿地方、ぐるっと一周回ってまいりました。日本全国制覇したんですが、これが一番最初のコロナですね。話し飛んですいませんね。日本一周したわけで、47都道府県行ってなかったのは沖縄だったんですが。おかげさまでロータリーに入らせていただいたおかげで、ロータリーに連れて行っていただきまして、その時点で私、自分の心の中でよしこれで47都道府県制覇だというふうに思ったこと思い出しました。東京で22歳の時に3

年間ほどうちの取引のある会社に就職したんですが、東京の本社にいながら私、3年間、新潟、北陸を月に1回、営業で回ってたんですね。まさしく今回地震のあった、新潟まで電車で行くんですが、当時一番最初は新幹線なかったんで特急で行ってたんですが。新潟の駅で降りましてレンタカーを借りて、長岡、柏崎、上越、糸魚川、富山、高岡、七尾とぐるっと日本海側をレンタカーで営業して回るんですね。今度、帰りはまたぐるっと北上して新潟駅でレンタカーを返して帰るということをやった3年間やっておりました。今回の地震で七尾の写真とか見ると、ああとちょっと非常に切ない思いがございまして。3年ほど勤めた後、その3年というのはその昔でいう丁稚奉公したわけがございまして、帰ってきましてからやっぱりバイクが好きですね。スズキのKATANAGSX750というKATANAというバイクなんですが、それを買って、車も同時にスカイラインのRSという当時西部警察が流行ってまして、赤と黒のツートンカラーでどこかで写真出てくるかな。それに乗ってました。GSX750ちょっと乗ってから、やっぱり1100が欲しいと思ひましてKATANAのGSX1100に乗り換えました。その後、スカイラインのRSからGTRを買ってGTR乗ってまして、と同時にバイクを今度カワサキのGPZ1000というニンジャというバイクなんですが、それに乗ってました。同時に車もアリストという、これアリストですね。買い換えて乗ってました。その当時にJ Cに入ったり、Y E Gに入ったり、また同時に小学校のP T A会長やら、高校のP T A会長やら、自分でやったというよりはやらされたという感じなんですけども、そういうようなこともやっておりました。現在はホンダのCRX250という小さいバイク乗っているんですが、大きいバイクはもう無理かなと思ひまして、小さいバイクで喜んでおります。今現在は先程出てたレクサスに今乗ってるんですけども、あつこれがKATANAですね。これKATANAの750でございまして。GPZ750というバイクですね。このまたがっているのが私でございまして。この次の写真がGPZ1100になるはずなんですが、ごめんなさい、私の写真管理が悪くて、これがKATANAの750。この次は1100になるんですけど、まあそれはどうでもいいですか。これはRSですね。RSで今、ゼッケンを付けてたと思うんですが、私筑波サーキットを3~4年、これF 1レーサーの長谷見選手でございましてね、一緒に乗させていただいたりとかしました。これは菅生サーキットなんですけども、菅生サーキットも走らせていただいております。筑波サーキットでは後で成績表も出てくるんですけども、一度ラップタイム取りまして優勝なんかもさせて、これはRSのほうですね、をさせていただきました。そんな何だかんだ言いながらその間にスキー教師の資格なんかを取りまして、現在、昨年7月にロータリーの会長を仰せつかったわけがございまして、同じ日に7月にグランディ羽鳥湖スキー&ス

ノーボードスクールの校長も一応就任しております。日本プロスキー教師連盟という団体があるんですが、これ国際スキー教師協会の会員でもあります。ステージ4、ISIAカードという一応自慢話で申し訳ないんですが、一番上の資格を私持っております。すいません、自慢話でありますけども。もう一つ自慢話で。車、バイクのこれ成績表ですね、これ私ラップタイム取った時の成績でございまして。話がいろいろ飛んですいませんね。いろいろバイクとか車に乗っているんですけども、またまた自慢話で申し訳ないんですが、無事故無違反歴44年になりますので、常に安全運転は心がけてるはずでございまして。そのあとスキーの話に戻りますけども、スキーでやっぱりいろいろな思い出があるんですが、金田さんと行ったカナダ。ヘリスキーやった所ですね。ウィスラー・ブラッコムというんですが、そこがやはりすごい非常に印象に残っております。3~4年前に行ったニュージーランド。これは青木大会員と行ったんですが、そこでもヘリスキーをやらせていただいて、遊びばっかの話で大変恐縮なんですけども、本当につまんない話でしたけども。最後にですね、私が非常に最後に言いたかったのは、人と人との出会いというのはやはり重要なこと、大事なことだと思ひます。私もいろいろなこんなバイク乗ったり、スキーやったり、J Cだのロータリーだのとやってるんですけども、人と人との出会いというのが一番人生で楽しめるんじゃないかと思ひます。中でも、住友ゴムダンロップの浅井社長と知り合いになったおかげで、中嶋常幸プロとか畑岡奈紗ちゃんとか一緒にゴルフプレーをさせていただいたりとか、F 1ドライバーの中嶋悟さんとも一泊二日でゴルフ一緒にさせていただいたりとか、本当に人と人との付き合いというのは大事だな、また楽しいなと感じるところであります。本当につまんない話にみんなしーんと聞いていただいて眠くなかったですか。お付き合いいただきまして、本当にありがとうございます。本当にくだらない話で会長年頭の話としてはふさわしくないかもしれませんが、私はこれで精いっぱいございまして、お付き合いいただきましてありがとうございます。

新春初打ちゴルフコンペ

2024年1月6日 大日向カントリー倶楽部

優勝	堀田 一彦
2位	前原 俊治
3位	齋藤 孝弘
4位	鈴木 恒平
4位	長 克則
6位	運天 直人
6位	成井 正之
8位	諸橋 和典
9位	永野 文雄